

仁田原庄屋文書

佐伯武鏡覚帳

染矢勘藏

(會員・佐伯市青山)

表紙

慶応元年

仁田原村

佐伯武鏡覚帳

小庄屋伝兵衛

正月吉日

一高四百石	御家老	戸倉六郎兵衛
一高貳百石	御同役	佐久間儀右衛門
御足高百五十拾石		
一高百四十拾石	御番頭御中老間	七郎右衛門
一高百五十拾石	御番頭	古川左近右衛門
一高百八拾石	同	斉藤衛士
一高貳百石	同	西名兵右衛門
一高百五十拾石	御用人	梶西平馬
一高百石	同	古川長左衛門
御足高貳拾石		
一高貳百四十拾石	同	寶川長兵衛
一高百石	同	国矢藤右衛門
貳拾石御足高		
一高百石	同	坂本外記
参拾石御足高		
一高百石	同	宮本又左衛門
貳拾石御足高		
一高貳百五十拾石	同	関谷藤藏
一高百五十拾石	同	松井権助
一高五十拾石	同	関谷羽太
七拾石御足高		
一高百石	御用人	保田新左衛門
一高百五十拾石	同	中村矢柄
一拾五人扶持	同	佐久間九郎右衛門
一高八拾石三人扶持	御小姓頭	山口藤左衛門
一高六拾石三人扶持	御預御郡代	矢野多門
一拾五人扶持	御用人見習	戸倉慶之丞
一高貳百石	御取次	益田唯藏
一高貳百石	同	小林繁之丞
一高七拾石	同	三木瀧右衛門
一高百八拾石	同	羽野沢衛
一高百五十拾石	御広間	岡崎斉治郎
一高百貳拾石	御取次	竹中武之丞
一高百石	同	桑原傳藏
一高百石	同	関守部
一高百石	御目付	古賀直衛
一高百貳拾石	御広間	長溝鉄五郎
一拾五石三人扶持御代御町奉行		矢野穂藏
一高五十拾石三人扶持	同役	黒木常右衛門
一高五十拾石三人扶持	御取次御目付佐藤兵左衛門	

一高五拾石三人扶持同 高瀬衛守

一高五拾石三人扶持御取次御目付 阿南宗兵衛

一高五拾石 御銀所御浦奉行 土屋六右衛門

一高五拾石三人扶持同 浅沢廣右衛門

一高六拾石三人扶持同 黒木 仲

一高五拾石三人扶持御船奉行 中津留治郎左衛門

一拾五人扶持 御取次 間 作平

一拾五人扶持 同 西名龜之丞

一高五拾石三人扶持御側御刀番 高橋慶之丞

一高五拾石三人扶持御広間 山中 璧

一高五拾石三人扶持御側 羽野 鼎助

一高五拾石三人扶持大坂御蔵屋敷 田原 新蔵

一高五拾石三人扶持御取次御刀番御膳番 小嶋用太夫

一高五拾石三人扶持御側 大石盛太夫

一高五拾石三人扶持同 谷川 清

一高五拾石三人扶持御広間 長谷川 統

一拾五人扶持 御刀番御膳番 柳川八郎太夫

一高七拾石三人扶持諸木方 関谷善左衛門

一高七拾石三人扶持 山中 達蔵

一高七拾石三人扶持 山中 達蔵

一高五拾石三人扶持御宗門方 遠城寺源兵衛

一高六拾石三人扶持同 明石 琢磨

一高七拾石三人扶持 山本左兵衛

一高拾五人扶持 諸木方 山本桑右衛門

一高六拾石三人扶持御刀番御膳番 袋野 直記

一高七拾石三人扶持同 千葉左司馬

一高五拾石三人扶持御目付見習 秋山庄兵衛

一高五拾石三人扶持 浅沢衛門七

一高五拾石三人扶持 太田勘兵衛

一高五拾石三人扶持 山崎 林

一高五拾石三人扶持御取次 梶川市右衛門

一高五拾石三人扶持御町奉行 高瀬今右衛門

一高六拾石三人扶持御側 平野米治郎

一高五拾石三人扶持御広間 鷲塚九右衛門

一米拾貳石三人扶持 古川 克己

一同拾五人扶持 薬師寺喜真太

一拾五人扶持 水筑 小相

一高五拾石三人扶持御刀番 岩本 左内

一高五拾石三人扶持御膳番 知神四郎右衛門

一貳拾人扶持 御医役 奥井 春耕

一貳拾人扶持	同	池永	御中小姓	首藤
一百石	同	今泉元甫	一拾貳石三人扶持 御料所	甲蔵
一拾五人扶持	同	小沢鳳哉	一拾貳石三人扶持 御広間	菅徳三郎
一拾五人扶持	御医役	並河済民	一拾貳石三人扶持 御奥役	富沢庄右衛門
一拾五人扶持	同	今泉元迪	一拾貳石三人扶持 御勘定頭	宮脇算之丞
一米貳拾五俵三人扶持	御刀番御膳番	梶西左織	一拾四石三人扶持 御作事	杉原左傳太
一同貳拾五俵三人扶持	同	坂本真澄	一拾貳石三人扶持	野村惣右衛門
一米貳拾五俵三人扶持	同	関谷太郎左衛門	一拾石三人扶持	河野善太郎
一米貳拾五俵三人扶持	同	佐藤左以太夫	一拾貳石三人扶持	関外衛
一高五拾石三人扶持	同	赤沢友衛	一拾石三人扶持	阿南唯七
一米貳拾五俵三人扶持	同	宮本連	一五人扶持	加藤清一
一三人扶持	御側	国矢直利	一拾石三人扶持	児玉建蔵
一三人扶持	同	保田新吾	一拾石三人扶持	高妻嘉太夫
一米貳拾五俵三人扶持	御刀番御膳番	山本壽	一拾石三人扶持	泥谷治郎左衛門
一貳人扶持	同	阿南勇	一拾石三人扶持	和田庄左衛門
本高石取	合六拾三門		一拾石三人扶持 御作事	安藤兵右衛門
外二	五人いしや		一拾石三人扶持	高瀬権平
合六拾八門			一拾四石三人扶持 御銀座付	天谷甚左衛門
貳拾人	焔僧扶持		一拾石三人扶持	須田剛之進
合八拾八門			一拾貳石三人扶持 御勘定頭御きう人	野村周左衛門

見習

山本忠之丞

一拾石三人扶持

浅田恭平

一拾貳石三人扶持

片岡丈五郎

一拾石三人扶持

御勘定頭

横井藏太

一拾貳石三人扶持

片岡逸右衛門

一八石三人扶持

佐藤增右衛門

一拾貳石三人扶持

古田潜

一八石三人扶持

永野七兵衛

一拾貳石三人扶持

片岡新五右衛門

一拾石三人扶持

満江盛助

一拾貳石三人扶持

吉田源五右衛門

一拾石三人扶持

松井達五郎

一五人扶持

関谷直右衛門

一八石三人扶持

御勘定頭

片岡谷五郎

一拾貳石三人扶持

佐野敬之丞

一八石三人扶持

吉田弥六

一五人扶持

下川健吉郎

一五人扶持

御医

梅田斉治

一五人扶持

梅田實

一拾石三人扶持

藤田太白

一拾石三人扶持

松下佐右衛門

一拾貳石三人扶持

松岡小太夫

一拾石三人扶持

尾間郡治

一貳人扶持

御山奉行

杉原祐相

一拾三人扶持

永野五右衛門

一八石三人扶持

中島元右衛門

一拾石三人扶持

吉田助左衛門

一八石三人扶持

矢野作左衛門

一拾石三人扶持

高橋元之丞

一五石六斗三人扶持

高妻繁藏

一拾石三人扶持

古川渡

一五石六斗三人扶持

中嶋熊一郎

一拾石三人扶持

梶川成人

一壹人扶持

宮脇藏之進

一拾石三人扶持

伊東作兵衛

一壹人扶持

天谷馬之進

一拾石三人扶持

黒田清吾

一壹人扶持

片岡友四郎

一拾石三人扶持

小田部柳之丞

一五石六斗三人扶持

御馬役

野村鉄藏

一 壹人扶持 御医見習

一 拾貳石三人扶持

藤田春詔

野村権六

一 拾石三人扶持

黒木蔵

一 本高石五拾人
一 拾三人 焔

合六拾三人

是より御陸士

一 八石三人扶持 古川平太夫

一 八石三人扶持

佐藤盛太

一 八石三人扶持

関藤平

一 八石三人扶持 野村貫左衛門

一 八石三人扶持

田村丈左衛門

一 八石三人扶持

野村太左衛門

一 八石三人扶持 小寺吉兵衛

一 八石三人扶持

岩崎九兵衛

一 八石三人扶持

川村慎治

一 八石三人扶持 山口義一

一 八石三人扶持

堺田兵助

一 八石三人扶持

佐藤太

一 九石三人扶持 関又八郎

一 八石三人扶持

富崎源太左衛門

一 八石三人扶持

片岡祖助

一 八石三人扶持 関三左衛門

一 八石三人扶持

竹田大吉郎

一 八石三人扶持

和田平八郎

一 八石三人扶持 江藤五兵衛

一 八石三人扶持

渡邊吉右衛門

一 八石三人扶持

野村蔵太

一 八石三人扶持 木許嘉左衛門

一 八石三人扶持

小寺八郎

一 八石三人扶持

今井幹之進

一 八石三人扶持 安永伴左衛門

一 八石三人扶持

関権左衛門

一 八石三人扶持

富沢利兵衛

一 八石三人扶持 木村中太

一 八石三人扶持

富沢九郎治

一 八石三人扶持

伴藤達助

一 八石三人扶持 片岡健作

一 八石三人扶持

佐藤為右衛門

一 八石三人扶持

尾間仙左衛門

一 八石三人扶持 田中収助

一 八石三人扶持

安永久左衛門

一 八石三人扶持

阿南宇兵衛

一 八石三人扶持 井沢半左衛門

一 八石三人扶持

木許要之進

一 八石三人扶持

松本住右衛門

一 八石三人扶持 白井源吉郎

一 八石三人扶持

吉田政右衛門

一 八石三人扶持

大塚義左衛門

一 八石三人扶持 下川藤平

一 八石三人扶持

古田陸右衛門

一 三人扶持

吉野平太夫

一米五石六斗三人扶持

宮崎 源藏

一五石貳人扶持

石井 元賀

山野内 伴助

一壹人扶持

渡邊駒之丞

一貳人扶持

見習

中村 春東

山崎善治右衛門

一五石六斗三人扶持

吉田 錦吉

一貳人扶持

薮 富佐

矢田由左衛門

一壹人扶持

小寺直太郎

一貳人扶持

田嶋 長志

山田 兵衛

本門四拾五人

一貳人扶持

堺田 健佐

山田完左衛門

四人 倅

一五石五斗貳人扶持

一八石三人扶持

衛藤順左衛門

御料理

釣沼 永藏

一八石三人扶持

山崎 四郎治

一六石貳人扶持

石井久兵衛

一八石貳人扶持 小人頭 山内 嘉三治

是より御目見格

一五石五斗貳人扶持

児玉林右衛門

一七石貳人扶持 同

堺田 此助

一六石貳人扶持

中村 三嘉

一六石貳人扶持

伊藤 均平

一四石六斗貳人扶持 小人頭 木許与左衛門

一六石貳人扶持

田嶋 嘉悦

一五石貳人扶持

大竹 林平

一

薮 藏右衛門

一六石貳人扶持

堺田 字悦

一三石貳人扶持

石井 只八

一七石貳人扶持 甲斐安右衛門

一六石貳人扶持

薮 林悦

一貳人扶持 御船頭

大竹字四郎

一六石五斗貳人扶持

岩崎 久太

一五石貳人扶持

伊藤長兵衛

一八石貳人扶持

林 健治

一六石五斗貳人扶持

柴田喜久治

一五石貳人扶持

田中 嘉朴

一九石貳人扶持

仲矢作太夫

一五石五斗貳人扶持

袋野芳右衛門

一五石貳人扶持

久根田春嘉

一八石貳人扶持

宮崎喜平太

一四石四斗貳人扶持

井沢 五郎助

一五石貳人扶持

伊藤 文甫

一七石貳人扶持

伊藤太惣右衛門

一七石貳人扶持

山内 健吉

一五石貳人扶持

金子 傳齊

一七石貳人扶持

林 常太郎

一六石貳人扶持

兒玉 周平

一五石貳人扶持

境田 甫算

一七石貳人扶持

大崎善治兵衛

一四石四斗貳人扶持

佐藤 平

一五石貳人扶持

吉埋 寿三

一七石貳人扶持

豐崎友太郎

一六石貳人扶持

一六石式人扶持	富永 萬吉	一四石四斗式人扶持	児玉惣右衛門	一壺人半扶持	飯沼 富太郎
一六石式人扶持	野々下宇兵太	一五石式人扶持	木原 柳藏	一壺人半扶持	山野内 斉平
一七石式人扶持	山崎 澄藏	一六石式人扶持	平山 助	一壺人扶持	市野瀬傳四郎
一四石四斗式人扶持	大畠増左衛門	一四石式人扶持	野々下慎平	一式人扶持	中村 忠平
一六石式人扶持	安藤 熊治	一四石四斗式人扶持	平山 猪吉	一壺人扶持	野々下 節治
一六石式人扶持	長田友左衛門	一六石式人扶持	中村源五右衛門	一式人扶持	山口 弥平治
一五石八斗式人扶持	市野瀬淵右衛門	一四石式人扶持	田嶋助右衛門	一式人扶持	山内 市郎
一五石九斗式人扶持	大崎用左衛門	一六石四斗式人扶持	後藤柳兵衛		
一八石式人扶持	渡邊 健吉	一六石式人扶持	松本 周作	梶 西平馬組	
一四石式人扶持	山内利左衛門	一六石式人扶持	吉垣 雅吉	一六石四斗式人扶持	加藤 弥源太
一四石式人扶持	山内初右衛門	一式人扶持	寺本兼助	六石式人扶持宛拾六人御組	
一四石式人扶持	山内 角助	一壺人扶持	小田木由太	一久保田澄右衛門	一井沢 長助
一四石式人扶持	山口吉郎兵衛	一式人扶持	平山 完藏	一山口利右衛門	一増野 又七
一五石式人扶持	寺本与惣右衛門	一式人扶持	児玉 忠藏	一沢田 京六	一後藤 快助
一四石四斗式人扶持	龍 和三角	一式人扶持	甲斐 甫助	一富永重兵衛	一大嶋 半兵衛
一四石四斗式人扶持	浅田健十郎	一壺人扶持	佐藤 藏	一佐田用左衛門	一江藤伴右衛門
一六石式人扶持	松下 直六	一壺人扶持	大崎作太郎	一富永宇右衛門	一井沢 平藏
一六石式人扶持	今山 文平	一式人扶持	山内利藤太	一山田 平	一山口 助作
一六石式人扶持	佐藤 徳藏	一式人扶持	山田 傳平	一久保田完助	一大津留宇太郎
一五石式人扶持	小田喜林左衛門	一壺人半扶持	石井 長治	右古市町上組	

松井 権助 組

拾七人 六石式人扶持宛

一 山本鉄右衛門 一 軸丸由左衛門

一 河内 清助 一 山崎 文内

一 清田 耕内 一 田中秋右衛門

一 田村 藏治 一 岡野由兵衛

一 佐藤瀬右衛門 一 山崎保右衛門

一 小幡 蘇平 一 清田三代七

一 軸丸佐代太 一 山本京右衛門

一 吉田 太吉 一 山崎三喜右衛門

一 松井佐治右衛門

右之分中嶋町下組

一 岩崎小兵衛 一 井沢 義藏

一 木原徳兵衛 一 安藤染右衛門

一 岩崎 平七 一 羽田忠左衛門

一 江藤 源助

一 中村矢柄組 拾七人 六石式人扶持宛

一 沢田瀧左衛門 一 野村 和藏

一 清田 静内 一 木原佐惣右衛門

一 曾宮 藤八 一 井沢 新平

国矢藤右衛門組 拾七人六石式人扶持宛 右之分中町下組

一 中村 武平 一 金田 平内

一 吉川与治右衛門 一 増野 嘉助

一 下川牧右衛門 一 佐藤又兵衛

一 岩崎 寛藏 一 山崎 新吉

一 増野猪右衛門 一 山田 元七

右之分古市町下組

一 實川長兵衛組 拾七人 六石式人扶持宛

一 江藤 又吉 一 塩月 愛藏

一 岩崎 十助 一 吉田弥兵衛

一 山岡津太右衛門 一 岩崎龜左衛門

一 大畑 祐平 一 井戸 庄助

一 木原 伴藏 一 宮崎幸右衛門

一 岩崎小兵衛 一 井沢 義藏

一 木原徳兵衛 一 安藤染右衛門

一 岩崎 平七 一 羽田忠左衛門

一 江藤 源助

一 中村矢柄組 拾七人 六石式人扶持宛

一 沢田瀧左衛門 一 野村 和藏

一 清田 静内 一 木原佐惣右衛門

一 曾宮 藤八 一 井沢 新平

一 田中 藤七 一 坂本 武七

一 西田小右衛門 一 矢田 蒼七

一 吉岡友左衛門 一 長田 八助

一 清田 倉藏 一 越部和佐右衛門

一 矢田 庄平 一 石田徳右衛門

一 河内 新平

右之分中町上組

一 関谷藤藏組 拾七人

一 矢川弥治兵衛 一 小野喜太右衛門

一 山口悦右衛門 一 土屋石右衛門

一 山口悦右衛門 一 土屋石右衛門

一 山口悦右衛門 一 宮脇礎右衛門

一 山口悦右衛門 一 土屋石右衛門

一 山口悦右衛門 一 土屋石右衛門

一 山口悦右衛門 一 土屋石右衛門

一 山口悦右衛門 一 土屋石右衛門

一 山口悦右衛門 一 土屋石右衛門

右之分中島上組

一三石 四斗式人扶持	御郡代付	大津留	傅太郎	一四石 四斗式人扶持	御山廻	松本	東吉
一三石 貳人扶持	同	山口	兵吉	一三石 貳人扶持	同	松本	唯作
一三石 八斗式人扶持	御目附付	大嶋	杉右衛門	一三石 四斗式人扶持		山崎	伊左衛門
一三石 貳人扶持	同	小野	東作	一三石 四斗式人扶持	川内改	大崎	猪佐右衛門
一三石 四斗式人扶持	同	山崎	安左衛門	一老人半扶持		佐藤	拙藏
一四石 貳人扶持	御山廻	富永	悦藏	一老人半扶持		山内	善作
一三石 四斗式人扶持	同	吉野	弥市兵衛	一五石 貳人扶持		松本	作治
一三石 貳人扶持	同	清田	唯市				

御水主 六石 貳人扶持 宛

一宮本 傳兵衛	※一田川儀十郎	一穴見	又八	一宮本 是平	一林 平四郎	一山野内	重悦
一坂本 法平	一伊東 直藏	一田川嘉太右衛門		一宮本 梶右衛門	御船手見習	四石 貳人扶持 宛	
五石 貳人扶持 宛	一中嶋 運右衛門	一渡邊 染藏		一濱野 平助	一仲谷 源治	一浅利 直五郎	
一宮崎 柳藏	一石田 惣八	一中谷源左衛門		一大島 甚助	一石丸 熊吉	一田吹 甚四郎	
一兒玉 牧太郎	一仲谷 幸治	一中嶋 米治		一伊東 林七			
一三石 八斗式人扶持	御銀手代	野村五郎左衛門		一三石 貳人扶持	御藏手代	大嶋 甚旧	
一三石 貳人扶持	同	山内 平		一三石 貳人扶持	寺仕方付	袋野利惣治	
一三石 四斗式人扶持	御藏手代	奈野 両助		一三石 四斗式人扶持	御用御仕立物屋	宮崎 志平	
一三石 貳人扶持	同	多田 哲平		一三石 貳人扶持	同	川野利太郎	

一三石四斗式扶持	御錢座手代	石井 陸太郎	一貳石	貳人扶持	同	利助
一三石八斗式扶持	同	大津留 嘉藏	一貳石	貳人扶持	同 下野村	八百藏
一三石四斗式扶持	御錢座	吉良 清右衛門	一貳人扶持	御中小姓見習	水筑 新	
一三石	貳扶持	羽田 實右衛門	一三人扶持	下野村大庄屋	佐藤 半助	
一三石	貳扶持	石川 惶五郎	一三人扶持	惣庄屋并	染矢 来太郎	
一三石	貳扶持	染矢 昌八	一三人扶持	蒲江森崎医師	小林 助之進	
一三石	貳扶持	牧方 治平	一三人扶持	古市町医師	兼井 藏	
一三石	貳扶持	吉田 又四郎	一貳人扶持	内町同	今泉 堅齊	
一四石壹斗式扶持	追廻	横田 類太郎	一貳人扶持	同	新納 八郎兵衛	
一四石四斗式扶持	同	佐藤 文九郎	一貳人扶持	家大工棟梁	今泉 庄右衛門	
一三石四斗式扶持	同	横田 春平	一貳人扶持	同	清田 八五郎	
一三石	貳扶持	松岡 佐平治	一貳人扶持	船大工棟梁	文太郎	
一三石八斗式扶持	同	御手洗 藏	一貳人扶持	船大工長嶋	吉兵衛	
一三石	貳扶持	清田 弥七	一貳人扶持	同 白坪	由兵衛	
一三石	貳扶持	御郡代付	一高五拾石	正一位五所大明神		
一三石	貳扶持	小野 敏平	一高式拾石	若宮八幡		
一四石四斗式扶持	同	安藤 齊右衛門	一米五斗七升三合	浅海井龍權現		
一三石四斗式扶持	同	田崎 富作	一高百石	御家老并	養賢寺	
一三石四斗式扶持	同	吉田 直治	一高式拾石	松ヶはな	同 隠莊	
一壹人半扶持	御銀手代	野村八郎兵衛	一高式拾石	御用人并	大日寺	
一貳石	貳扶持	御作事役小人				
		中村 為藏				

一 高五拾石	御物頭并	潮谷寺	一 八人扶持	阿波屋	山本	與兵衛
一 御給人并	久成寺		一 拾三人扶持	天王寺屋	田堀	源之助
一 中小姓并	善教寺		一 拾人扶持	大坂屋	大城	卯之助
一 拾八人扶持	江戸御出入被下扶持	橋本	一 拾人扶持	平野屋	江森	孫兵衛
一 五人扶持		伊藤	一 五人扶持	加嶋屋	高岡	吉太郎
一 五人扶持外五人扶持		橋作	一 五人扶持	米屋	高三	喜兵衛
一 三人扶持		完平	一 五人扶持	切畑屋	忠	助
一 三人扶持		彦兵衛	一 三人扶持	嶋屋	小野	弥左衛門
一 五人扶持		橋本	一 銀三拾枚	長崎屋	善右衛門	
一 五人扶持		宗 傳	一 三人扶持	加嶋屋	太兵衛	
一 五人扶持		西嶋	一 三人扶持	東屋	卯兵衛	
一 貳人扶持	新屋	五郎左衛門	一 三人扶持	京都御用達	森	源三郎
一 貳人扶持	大工	染五郎	一 三人扶持	長崎御用達	三原	甚之助
一 三人扶持	松屋	八兵衛	一 三人扶持	京都御奥女中相勤	さい	
一 三人扶持		力太郎	一 三人扶持	同	はき	
一 貳人扶持	日田御用達	白				
一 貳人扶持	小倉御用達	千原				
一 貳拾人扶持	大坂被下扶持辰巳屋	和田	右之通り佐伯御家中ニ被下御扶持	以上		
一 拾五人扶持	加嶋屋	樋口	慶応四辰年十月 日			
一 拾五人扶持	米屋	石崎				
一 拾人扶持	加嶋屋	今津				
		政之助				

あとがき

この佐伯武鏡覚帳は、直川村教育委員会所蔵のもので去る昭和六十二年一月当時の教育長山部先生が持参されて、解説を試みた「仁田原村小庄屋文書」である。

克明に記された内容は、一小庄屋の創作でないと考えられるが、その底本はどこにあり、庄屋伝兵衛はどんな方法で入手したのか不明であるが、地方文書としては珍しい藩府資料と考え、山部先生を通じて教育委員会のお許しを得ていたので、参考までに紹介する次第である。

内容を増村博士著「佐伯郷土史後編」に記載されている「御家中席帳」^(註①)に对照してみれば、家中の氏名は大同小異である。これは、増村博士が席帳の年代を天保十三年（一八四二）から嘉永四年（一八五一）の間と考察されているから、慶応元年（一八六五）に写しているこの武鏡覚帳とは、少なくとも十四年間年代の隔りがあるため、代替り等によって氏名の変更があったと考えられる。

また、明治四年頃の佐伯藩時代、屋敷図に記載のある氏名とは一致する率が高い故、幕末の佐伯藩家中の状況を知ることができ、資料にはなるであろう。

この覚帳に記載されている役職名は次のとおりである。

御家老・御中老・御番頭・御用人・御小姓頭・御預御郡代・御用人見習・御取次・御広間・御目付・御郡代・御町奉行・御銀所・御浦奉行・御船奉行・御側・御刀番・大阪御蔵屋敷・御膳番・諸木方・御宗門方・御目付見習・御医役・御料所・御奥役・御勘定頭・御作事・御銀座付・御山奉行・御馬役・御料方・御代官・御料理人・御船頭・小頭・小人頭・御郡代付・御目附付・御山廻・川内改・御水主・御船手見習・御銀手代・御錢座手代・御蔵手代・追廻^(註②)となっている。

これは、佐伯藩職制（秋山家文書）及び享和三年（一八〇三）「旧幕府御役名及席順」^(註③)に比べると少なくなっているが、記載もれと思われる。

次に、藩庫から御家中及び領内神社仏閣・江戸・大阪・京都・日田・小倉・長崎の御用達商人等に支給された石高・扶持米^(註④)を単純に積算すれば、本石高計九千三拾四石三斗七升、扶持米計二千五百四拾三石、合計一万一千五百七拾七石三斗七升になり、高二万石の小藩の財政を圧迫していたことであろう。

当時、藩財政の運用は、どのような方法で行われていたのか私はよく判らないので、精通された先輩諸氏の御

教示を頂ければ幸いである。

— 会員研究資料紹介 —

佐伯市東町 汐月三代吉氏

註① 佐伯郷土史後編 一八九頁

註② 右同 一九五頁

註③ 昭和四十四年度・佐伯史談第五〇号六頁

註④ 扶持米・一人一日五合の食糧を標準に、一年分

を米や金で給与するのが普通で、これを一人扶持と呼ぶ。一般に俸禄が原則であるが、特別勤務手当・褒賞としても与えられ、幕府・諸藩に尽力した御用達商人・村役人などに与えられることもあった（角川日本史辞典）。

◎黒沢史考 青山村黒沢地区の歴史資料を集大成
◎日高弥平氏所蔵古文書解説版

「御料棚野村一件万控帳」

「秣一件之控」文化四年卯冬〜同七年午三月迄

「御年貢割付之事」文化三年

「棚野村銘細帳」寛成元年

「内検地田方坪寄帳」享和元年

事務局便り

◆経過報告

一月二十八日 常任評議員会 七名
二月四日 拡大評議員会 十八名
三月四日 佐伯史談百五十号發送
三月五日 大分県聾啞者大会
三月十二日 榑牟礼まつり
三月二十一日 柏江龍王山登山二七名
四月二十八日 常任評議員会 九名

五月十三日 史談会蔵書確認 六名
五月二十六日 日向方面研修旅行十三名

◆受贈図書

歴史手帳
二月号 小特集 天皇の喪葬
三月号 地震考古学事始
四月号 土佐藩の修史事業
五月号 風土記と天皇
六月号 小特集 日本考古学

大分県地方史

一三一号 大分県における選挙肅正運動

一三二号 八幡小特集

一三三号 岡藩の宗門改めについて

民具マンスリー

二十一巻八〜十二号

貨幣史の研究

二八四〜二八九号

臼杵史談七九号 春日局と臼杵